

英語コーパス学会 Newsletter No. 96

Aug. 29, 2024

■会長: 田畑 智司
■事務局: 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学言語教育センター 小島ますみ研究室
■郵便振替口座: 009303-195373 (英語コーパス学会)
■URL: <https://jaecs.com/> ■e-mail: jaecs.hq@gmail.com

JAECS
Japan Association for English Corpus Studies

NL96 号 目次

春季研究会報告	1
2024 年度春季総会報告	2
学会誌『英語コーパス研究』第 32 号論 文投稿募集について	2
役員会報告	2
英語コーパス学会第 50 回大会のお知らせ	2
事務局からの報告	3
会費納入のお願い	3
会員情報更新のお願い	4
新入会員紹介	4
FORUM	4

春季研究会報告

2024 年度の春季研究会は、語彙研究会とツールと統計手法研究会の合同企画がオンラインで開催されました。以下、SIG 別の報告です。

■ 語彙研究会

語彙研究会では、中田達也氏（立教大学）による招待講演「英語定型表現の検索と学習」を開催した。講演では、定型表現の役割とその習得のメリット、そして定型表現の中からイディオム・コロケーション・二項表現を取り上げ、その定義や機能、学習法を日本語と英語のたくさんの実例を挙げながら説明して下さった。定型表現が年々英語学習者や研究者の間で注目を集めている中で、なぜ定型表現が重要なのか、どのような定型表現をどのように学習するべきかといった部分を包括的に解説して頂き、大変有意義な講演となった。

小屋多恵子

■ SIG on Corpus Tools and Statistical Methods

Dr. Ryan Spring introduced a tool he developed, the Event Conflation Finder (ECF), designed to assist researchers in searching corpora for event conflation (Spring & Ono, 2024). He emphasized the tool's importance in identifying specific patterns, including phrasal verbs, and provided numerous examples to clarify the concept for attendees unfamiliar with cognitive linguistics.

He also presented results from studies using the ECF, demonstrating its ability to leverage big data to produce more generalizable findings. Furthermore, from an English language education perspective, he clearly demonstrated that many phrasal verb lists fail to consider such conflated events, indicating a need for reevaluation.

Over 70 participants joined the presentation via Zoom, engaging in a lively discussion with numerous questions during the approximately 15-minute Q&A session. As an expert in cognitive linguistics, Dr. Spring effectively bridged the gap between corpus linguistics and cognitive linguistics, delivering an inspiring talk that fostered collaboration.

The tool is available for download from Dr. Spring's website: <https://sites.google.com/view/ryanspring/code-programs-how-to>

Reference

Spring, R., & Ono, N. (2024). Creating an auto-

mated tool to assist with event-conflation studies: An explanation and argument for its importance. *Research Methods in Applied Linguistics*, 3(1), 100054. <https://doi.org/10.1016/j.rmal.2023.100054>

Atsushi Mizumoto

2024 年度春季総会報告

2024 年 5 月 11 日 (土) に、春季研究会に引き続き、2024 年度春季会員総会がオンラインで行われました。報告事項として、2023 年度活動報告と 2024 年度活動計画、2024 年度役員、学会誌の J-STAGE 掲載が示されました。また、審議事項として、2023 年度の決算と 2024 年度の予算が諮られ、いずれも承認されました。

学会誌『英語コーパス研究』第 32 号論文投稿募集について

『英語コーパス研究』編集委員長
水本篤 (関西大学)

『英語コーパス研究』第 32 号の原稿を次の要領で募集いたします。会員各位の積極的な投稿をお待ちしております。

原稿の種類

1. 英語コーパス利用・コンピュータ利用を中心に据えた「研究論文」、「研究ノート」、「総説論文」、「書評論文」、「実践報告」
2. 「書評」、「コーパス紹介」、「ソフトウェア紹介」、「海外レポート」、「論文紹介」などの各種情報あるいは紹介論文

原稿提出期限 2024 年 11 月 30 日 (土) 24 時

電子メール添付にて提出してください。提出方法等についての詳細は学会ウェブサイトの投稿規定 <https://jaecs.com/jnl/jnl.kitei.pdf> を参照してください。

問い合わせ先・原稿提出先

- 『英語コーパス研究』編集委員会：
水本篤 (関西大学)
- e-mail: jaecs.ed@gmail.com

採用通知 2025 年 1 月下旬ごろ

発行 J-STAGE にて、2025 年 5 月下旬 (予定)

役員会報告

2024 年 3 月オンライン会議と 6 月メール審議により、役員会を開催しました。以下の議題が話し合われました。

- 人事案の承認 (理事・幹事・事務局会計・各種委員会委員)
- 2023 年度会員動静
- 2023 年度活動報告および 2024 年度活動計画
- 2023 年度決算および 2024 年度予算案
- 学会誌の J-STAGE 掲載
- 2024 年度研究大会 (第 50 回大会) の概要
- 2025 年度春の研究会の概要
- JA ECS SIG ツールと統計手法研究会解散
- 英語コーパス学会新人優秀発表賞規程 (学生優秀発表賞規定の廃止)
- 英語コーパス学会学会賞規程の改正
- 日本デジタルヒューマニティーズ学会 2024 年年次国際シンポジウム (JADH2024) 後援

英語コーパス学会第 50 回大会のお知らせ

2024 年 10 月 5 日 (土)・10 月 6 日 (日)

注) 以下の演題等はすべて仮のもので、変更の可能性があります。

基調講演 Corpora, Constructions, and Complexity: Measuring Language Development with Corpus Data

講師 Dr. Robert Nelson (Temple University Japan)

シンポジウム 1 ジェンダーと英語教育

- 石川有香氏 (名古屋工業大学) 現代の英語教科書に見るジェンダー
- 江利川春雄氏 (和歌山大学名誉教授) 歴史的視点から見る英語教科書のジェンダー
- 佐竹由帆氏 (青山学院大学) 英語指導 (DDL) とジェンダー

シンポジウム2 学習者コーパスの構築

- 杉浦正利氏（名古屋大学）中学生スピーキングコーパス
- 阿部真理子氏（岡山大学）高校生スピーキングコーパス
- 神澤克徳氏（京都工芸繊維大学）大学生の学習者コーパス

ワークショップ1 Automatic Annotation of Epistemic Stance-taking Features: An NLP Approach

講師 江口政貴氏（早稲田大学）

ワークショップ2 ドイツ語コーパスの教育利用について

講師 牛山さおり氏（立教大学）

事務局からの報告

会費納入のお願い

会員の皆様には、日頃より会費の当該年度内納入にご協力をいただきまして、お礼申し上げます。

2024年度会費（一般5,000円、学生2,000円）の納入がお済みでない場合はお早めにお納めいただきますよう、ご協力をお願いいたします。銀行窓口・郵便局窓口・オンライン振込のうち、ご都合のよい方法で年会費をご送金ください。なお、2021年度以降、学会誌については原則として電子版の公開のみとなりました。従前どおり、学会誌の印刷版の送付を希望される方は、会費支払い時に1,000円を加えてご送金ください。

郵便局からの場合

ゆうちょ銀行
口座番号 00930-3-195373
名義 英語コーパス学会

銀行からの場合

ゆうちょ銀行（コード9900）
種別 当座
店名 ○九九店（ゼロキユウキユウ店）（支店番号：099）
口座番号 0195373
名義 英語コーパス学会

会費納入に際しましては、次の点にご注意ください。

1. 過年度会費を未納の場合は、2024年度分と合算してお納めください。（※2023年度の未納がある場合に1年分のみを送金されますと、「2023年度分」として充当されます。）
2. 請求書・領収書は原則として発行しませんので、振込控えを領収書としてご利用ください。大学等において、請求書 and/or 領収書が必要となる場合は、事務局会計担当（jaecs.acc@gmail.com）までご連絡ください。
3. 払い込み者が特定できるよう、窓口振込・オンライン振込とも、会員姓名とご所属の両方を明記ください（記入例1：コーパスハナコーパスダイガク 記入例2：コーパス花子（コーパス大学））。
4. 大学等に年会費振込を依頼した場合、払込者が大学名となり、どなたの会費か特定できないケースが発生します。大学等に振込を依頼された場合は、必ず、振込後に事務局会計担当（jaecs.acc@gmail.com）までご一報ください。

会費を滞納されますと、退会時に滞納分をまとめてお支払いいただくといった事態にもなりかねません。会員の皆様におかれましては、円滑な学会運営のためにご協力いただけますようお願い申し上げます。なお、退会を希望される場合は、当該年度内に学会ウェブサイトの「入会・変更届」<http://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

会員情報更新のお願い

住所、所属、メールアドレスなどに変更のある方は、学会ウェブサイトの「入会・変更届」
<https://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

新入会員紹介

2023年12月28日から2024年8月20日まで
に入会された方をご紹介します。

加藤 洋昭	聖徳大学
川越 涼太	九州大学大 (S)
河瀬 農	(S)
駒形 知彦	学習院中等科
下山 幸成	東洋学園大学
瀬戸 義隆	大阪大学
田中 美優	東京外国語大学 (S)
南部 匡彦	長野県立大学
林田 朋子	鎮西学院大
藤澤 宜広	(S)
前田 裕司	九州大学 (S)
山城 椋雅	東京外国語大学 (S)
Seamus Johnston	麗澤大学
Xiao Yuanyuan	大阪大学 (S)

(五十音・アルファベット順、敬称略。Sは学生会員)

FORUM

今号のFORUMは休載です。

FORUMの原稿募集中!

英語コーパス学会 Newsletter では会員の皆様からのFORUMへの投稿を募集しています。国際学会報告、研究会の紹介、新刊紹介など、会員の皆様の情報交換の場としてFORUMが活用されることを願っております。また、自著の紹介も歓迎いたします。以下、詳細を記します。掲載の可否につきましては、事務局で判断させていただきます。

FORUMのテーマ 国際学会報告、研究会の紹介、新刊(自著を含む)紹介など英語コーパス学会にとって有益と思われる情報
締め切り 5月末あるいは10月末
分量 最大1600字程度(画像も可です)
送付先 jaecs.hq@gmail.com

2024年8月29日発行

編集・発行 英語コーパス学会
会長 田畑 智司
事務局 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学言語教育センター
小島ますみ研究室
e-mail: jaecs.hq@gmail.com
URL: <https://jaecs.com/>
